

新産会



新世代産業研究会 / 発行
発行責任者 山田茂樹
編集責任者 他力博
平成21年5月1日 発行

共に国際社会を生き抜く、一期一会

<http://www.shinsankai.gr.jp>

平成21年度 通常総会 開催される

4月10日（金）、名古屋国際ホテルにおいて、33名の会員参加者により、平成21年度の定時総会が開催されました。愛知県産業労働部次長の中野様、あいち産業振興機構常務理事の吉川様他関係機関の皆様ならびに愛知そふいあ会より須藤会長らを来賓にお迎えし、ご祝辞をいただきました。総会では、前年度実施の事業ならびに予算実施の承認の後、新年度役員の承認を得て、会長には昨年度に引き続き25期の山田茂樹氏が就任いたしました。

総会に先立ち、株式会社ティアの富安様より「命の尊さを知る仁徳力」という演題でご講演をいただき、総会後には懇親会にもご参加いただきました。



◆◆◆記念講演会

演題 「命の尊さを知る仁徳力」

講師 株式会社ティア 代表取締役社長 富安 徳久 氏

大学時代に葬儀社でアルバイトをしたことがきっかけでこの世界に入ったのだが、幼少の頃より両親から「世のため人のためになる仕事をしなさい」と言われた言葉が焼きついており、この仕事はまさに「天職」だと確信したことが今日に繋がっている。その後3社で葬儀の勉強をし、この仕事は世の中に役に立つ仕事だが、いろいろ問題があることに気づいた。いい加減な見積もりもまかり通ることが多く、騙しに近い商売をしている会社も多く、明朗会計ができるシステムの会社を創りたいと独立を考え始めた。

20歳の時に、40歳までに独立をすると心に決めて（目標は年限を決め20年単位で区切る）その為の行動に邁進した。37歳で生まれ故郷の愛知県に1号店を開業した。会社組織にし、互助会系ではなく独立系での葬儀社にし、すべてに正直に価格は明確にしめた。会社経営で成功するために必要なことは、

- ・経営理念を考える（考えるだけでなく暗記し、実行する礎にする）
 - ・人を育てる（自分の思いをたくさんの方が一緒に思えるかは教育）
 - ・長所を見出し、仕事している時は失敗してもじっとガマンし、会社の思いを伝え、会社のビジョンを共有する
- これらをいつも考えながら人を採用し教育している。 (34期 他力博)



「経営の根底は感謝の気持ちが大切」と語る富安社長。

◇交流会

記念講演会、総会が滞りなく終了した後、交流会が開催されました。
約2時間あまりの間、来賓も交え、会員相互の情報交換、交流に大いに盛り上がりました。



来賓の皆様からは、暖かく励みになるお言葉をいろいろいただきました。



理事会開催時の講演会（第22回）

講師：34期 濱口 健氏
（有限会社みやび 営業本部長）

演題：アカデミー賞受賞『おくりびと』の真実と
知っておきたい葬儀の裏事情



今話題の「葬儀事情」。
興味深いお話でした。

「湯灌」⇒「納棺師」⇒「おくりびと」と映画の世界と混同する方が多くいるが、「おくりびと」のような職業は全国にはなく、最近ではアルコールで身体を拭く『拭き湯灌』が一般的である。戦前は死んだ方々を洗い清めてあげるのは家族の役目だったが、時代とともに会館などで葬儀をし、湯灌も人に頼むようになった。

葬式一式については、料金は多くの葬儀社がセットで提示する価格を参考にして決まる。全国でも東海地方は葬式にかかる費用は日本一高いと云われており、他の地域に比べると平均で1.5倍くらいする。葬儀費用は「生前見積」でしっかり把握しておく方が懸命。数社で見積ができればどこにするかを決めやすいと思われる。

（34期 他力 博）

【予告】次回理事会開催時の講演会

- 日時 平成21年5月12日(火) 午後6時から
- 場所 産業貿易館 2F A会議室
- 講師 ヤナセグローバルモーターズ名古屋支店勤務 長尾正和氏
- 演題 「不況でも売れる営業 ～本社は倒産の危機でも3年連続トップ！～」